	＋メタルＩＰ音声系関門系ルータ10Ｇインタフェース数×関門系ルータ10Ｇインタフェース単価 ＋メタルＩＰ音声系関門系ルータユニット数×関門系ルータソフトウェア単価
相互接続局用Ｌ２ＳＷ	1　設備量の算定 ⑴　相互接続局ごとに、当該局の相互接続用１Ｇインタフェース数に相互接続局用Ｌ２ＳＷ予備１Ｇインタフェース数を加えたものを当該局の相互接続局用Ｌ２ＳＷ１Ｇインタフェース数とし、光ＩＰ電話に係るもの（最繁時帯域比により算定するものとする。）を控除したものを、当該局のメタルＩＰ音声系相互接続局用Ｌ２ＳＷ１Ｇインタフェース数とする。 ⑵　相互接続局ごとに、当該局の相互接続用10Ｇインタフェース数及び関門系ルータ対向10Ｇインタフェース数の合計に相互接続局用Ｌ２ＳＷ予備10Ｇインタフェース数を加えたものを当該局の相互接続局用Ｌ２ＳＷ10Ｇインタフェース数とし、光ＩＰ電話に係るもの（最繁時帯域比により算定するものとする。）を控除したものを、当該局のメタルＩＰ音声系相互接続局用Ｌ２ＳＷ10Ｇインタフェース数とする。 ⑶　⑴及び⑵で算定した相互接続局用Ｌ２ＳＷ１Ｇインタフェース数及び相互接続局用Ｌ２ＳＷ10Ｇインタフェース数の合計を相互接続局用Ｌ２ＳＷ１ユニット当たり最大インタフェース数で除したもの（１に満たない端数は、切り上げるものとする。）を当該局の相互接続局用Ｌ２ＳＷユニット数とし、光ＩＰ電話に係るもの（最繁時帯域比により算定するものとする。）を控除したものを、当該局のメタルＩＰ音声系相互接続局用Ｌ２ＳＷユニット数とする。 2　投資額の算定 次の算定式により、局ごと相互接続局用Ｌ２ＳＷ投資額を求め、全ての局について当該投資額を合算し、相互接続局用Ｌ２ＳＷ投資額を算定する。 局ごと相互接続局用Ｌ２ＳＷ投資額 ＝メタルＩＰ音声系相互接続局用Ｌ２ＳＷユニット数×相互接続局用Ｌ２ＳＷユニット単価 ＋メタルＩＰ音声系相互接続局用Ｌ２ＳＷ１Ｇインタフェース数×相互接続局用Ｌ２ＳＷ１Ｇインタフェース単価 ＋メタルＩＰ音声系相互接続局用Ｌ２ＳＷ10Ｇインタフェース数×相互接続局用Ｌ２ＳＷ10Ｇインタフェース単価